



写真の中で、白線で囲まれた範囲が、流通団地が整備される場所

岡山総社ICの西側に立地

流通団地が来る

岡山自動車道の岡山総社インターチェンジ西側一帯で、民間業者による流通団地の整備が始まります。

整備されるのは、長良地区内の約9.9㌔の土地。完成は平成22年秋の予定で、3区画が造成される計画です。新たな企業の進出で、雇用の創出や地域経済の活性化が期待されます。

ミニフォト

元旦福山登山で気持ち新たに



初日の出をおがむ人々

1月1日、恒例の元旦福山登山が行われ、約1000人が山頂からご来光をおがみ、心新たに新年を迎えました。参加者には、登山記念に、日付や干支のネズミ、「山水有清音」の古語が印刷された絵馬がプレゼントされました。

手作りのおかざりを玄関に



真剣にわらをなう参加者

12月22日、おかざりづくり講座が清音公民館で開かれました。手作りのおかざりを、お正月の玄関や神棚に飾ろうと、約20人が参加。なかには、「ここはどっち向きになうの?」と四苦八苦する人もいました。

鬼ノ城の土塁を復元



復元工事の進む土塁

鬼ノ城の西門の東側の土塁(城壁)で、以前に崩れた部分を、復元する工事に12月末に着手しました。工法を見直し、軽量盛土方式で、表面部分のみを版築(土を突き固める工法)で復元。3月ごろに、再び往時の姿になる予定です。

音楽の普及に活用します



トラックの前で寄贈

総社雪舟ライオンズクラブは12月13日、SKYM音楽振興財団に、楽器運搬用の2トントラックを寄贈。贈呈式が、総社商工会館の駐車場で行われ、SKYMでは、「音楽の普及に幅広く活用させていただきます」と感謝していました。

市役所玄関で管理職員が案内



初日は市長が案内

1月4日から、市役所の玄関案内に市の管理職(課長補佐以上の職員)が立ち、来庁者のご案内をします。これは、職員からの提案を受けて決まったもの。窓口の場所が分からない場合など、どうぞ、お尋ねください。

第二の人生を考えてみよう



講演する森田恵子さん

市シルバー人材センターでは、定年間近の人たちに第二の人生を考えてもらおうと、就業セミナーを12月15日、サンワーク総社で開催。講師でアナウンサーの森田恵子さんは「いろいろな人とふれあうことが大切」と話していました。

「食」を学ぶ

おやこの食育教室

市栄養改善協議会主催の「おやこの食育教室」が12月25日、保健センターで開かれました。

子どもやその保護者30人が参加。骨を丈夫にするカルシウムや朝食を食べる大切さなどの話を聞いた後、調理に挑戦しました。メニューはすべて乳製品を使って作るもので、ピザとマッシュポテトスープ、オレンジ風味のチーズケーキの3品です。子どもたちは、栄養委員さんから手ほどきを受けながら、一生懸命に調理していました。なかには、「家で家族に作ってあげたい」と話す子どももいました。



包丁を使って野菜を切ることに挑戦した



赤米で作った甘酒をもらう子どもたち(写真右)。本庄国司神社。かけりもちで、もちをかつぎ階段を駆け下りる2人(写真左。新庄国司神社)。

赤米の収穫を祝う

霜月祭

赤米の収穫を祝う霜月祭が12月24日、新本の本庄・新庄の両国司神社でありました。

新庄国司神社では、翌年の祭りの当番を決める「かけりもち」の神事が祭りのハイライト。フクラシの木にくぐられた餅を担ぎ、神社と姥御前(神田の跡)を走って往復する2人の男性に、参拝者は声援を送っていました。

本庄国司神社でも厳かに神事が行われました。田植えからもみすりまでの赤米の保存活動の体験をした新本小学校の児童も訪れ、振る舞われた赤米の甘酒やおにぎりを味わっていました。

おめでとうございます

内藤勝さん100歳の祝い

1月9日、内藤勝さん(三輪)が、満100歳の誕生日を迎え、県と市から記念品が贈られました。内藤さんは、大病はしたことがなく、耳が少し聞こえにくいのですが、眼鏡を使わず新聞を読んでいます。長寿の秘訣については、「事故や病気をせず、三度の食事をとり、元気に過ごすことかな」と話してくれました。



誕生日を祝福される内藤さん